



かけはし



contents

- ごあいさつ..... P1
- 各地区の活動・行事を紹介します.... P2
- 各部会の活動を紹介します..... P8



会長
伊藤 清文

皆様には日頃、民生・児童委員活動にご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。

最近「地域共生社会」という言葉をよく耳にします。少子高齢化や人口減少等が急速に進む中、社会的孤立・経済的困窮・子育ての孤立化・児童虐待・高齢者における認知症の増加などいろいろな問題が広がってきています。このような問題に対し「地域の人と人々が支えあい、互いに豊かな地域社会を創っていく、だれ一人取り残さない社会」、これが「地域共生社会」の言葉の持つ意味ではと思っています。

このような社会創生に少しでもかかわりを持ちたいと思います。民生・児童委員は皆様を直接助けるのではなく各関係機関に繋ぐ地域の見守り役です。私達は法律により守秘義務が課せられていますので他言はいたしません。なんでも相談してください。これからも宜しくお願いいたします。

各地区の活動・行事を紹介します

陽光地区

子育て支援行事 親子リトミック

令和7年6月26日にピアノ講師の水谷直美先生をお迎えして「親子リトミック」を総合福祉会館にて開催しました。

未就園児親子16組の方が参加されました。両手のひらでシフォン布を包み込み、歌に合わせて花が咲いたように手のひらを開けて見せたり、動物の鳴き声、楽器などいろいろな音を聞かせてカードを見せながら答えを教えてあげたり、歌に合わせてブランコに乗っているように体を揺らしてあげたり、親子で楽しい時間を過ごされていました。

リトミックは、音楽と触れ合いながら音楽能力を伸ばすとともに、これから受けるあらゆる教育を十分に吸収し大きく育つために、子ども達が個々に持っている「潜在能力」の発達を促す教育です。

興味のある方はぜひご参加ください。



精修地区

クリスマス会

令和6年12月6日、精義まちづくり拠点施設におきまして、6組13名の親子（未就学児）が、「あいいうえお」の皆さんによる絵本の読み聞かせと、「いちごみるく」さんのご指導のもと、ベビーヨガを楽しみました。

精修県外研修

令和7年7月17日、「浜松市防災学習センター」を訪問しました。ここは元々小学校であった所を防災教育の為に改装した施設です。

知る・感じる・つながるの3つのゾーンがありましたが、今回は主に「感じるゾーン」で、防災セットの重さを体感したり、もしも災害にあった時に、どうするかを考えたり、避難所での生活、段ボール製のトイレ等いろいろな体験をしてきました。



各地区の活動・行事を紹介します

陽和地区

打って!!歩いて!!笑って!!

令和6年12月21日二段と冷えた朝、城東地区内の参加者によるグラウンドゴルフ「元気カップ」が開催されました。城東まちづくり協議会から助成されたクラブを使って、地蔵地区のグラウンドゴルフ場総勢17名の参加者でゲームを楽しみました。2年ほど前から集いの場の参加者から屋外の活動の希望もあり、隔週土曜日午前中お茶を飲んで世間話をして、クラブを握って楽しんでいきます。

今回は第3回目の大会になりますが、地蔵の団体、また商店からのカンパもあり、より力が入って元気な声が響き渡りました。空き地を借りそんなに広くないコースですがタイヤの障害物やバンカーがあり、またタイヤの中には季節の花を植えたりして世話を楽しんでいます。どなたかこのコースを一緒に回ってみませんか?お待ちしております。



益世地区

行きたくなる通いの場づくり

近所のお稻荷さんで始めた朝のラジオ体操は、令和7年9月で8年目を迎えます。健康は自分で作るものであり、各自が努力するものです。お稻荷さんラジオ体操の会では多くの方に参加いただき、皆さんの健康づくりに「少しでも協力できれば。」との思いで開催してきました。

最近が高齢者の方々の健康志向も高まったこともあり、ラジオ体操への参加者が増加傾向にあります。(令和6年実施日数325日・参加人数2,792名)

ラジオ体操は、全身運動です。血の巡りが良くなり、筋肉の働きを強くしますので、起床後のジョギングやランニングなどのウォーミングアップに有効です。

ぜひ、玉三稻荷神社境内でのラジオ体操に参加してください。



各地区の活動・行事を紹介します

大成地区

「門前の宿」での民生・児童委員活動

大成地区宅老所「門前の宿」では、毎週木曜日を基本に高齢者見守りの通いの場として催し物を開催しています。開所時間は午前10時から午後4時。令和7年度は4月から令和8年3月まで52日間開催。運営は老人会、健康推進員、民生・児童委員が交代で担当しています。催し時間は10時30分から11時30分。内容は、楽器演奏（バイオリン・ハーモニカ・太正琴など）、マジックショー、手話、クイズ、すこやか体操、介護予防などの講義を開催しています。

午後は卓球、マージャンなど遊戯具を使って仲間とお喋りで楽しんでもらっています。ぜひ一度見学にお越しください。



成徳地区

ともに つなぐ

少子高齢化が進む成徳地区では深谷地区（12名）大和地区（7名）が地域の皆様、まちづくり協議会のご協力でもうが安心して仲よく楽しく元氣よく生活できるよう友愛支援活動をしています。

深谷地区では、健康推進に曜日ごとの体操や健康講座を開き、また子ども育成活動として恒例となつた深谷小の田植稲刈り体験を行っています。

大和地区では毎週火曜日の大和小の放課後こども教室「わくわく教室」や高齢者いこいの場「竹の和」、つどいの場「縣会館」、宅老所支援、毎年10月には認知症声かけ訓練を行い、実際の場面役立つようアンケートも実施しています。



各地区の活動・行事を紹介します

明正地区

桑部区域 活動紹介

高齢者訪問・高齢者の集い・子育てサロンの開催など、民生・児童委員、主任児童委員の活動は多岐に渡っています。

多くの活動が展開されていますが、私たちの仕事は、高齢者の声を聞く、地域の方と挨拶を交わす、というようなことだと思います。同じ土地で暮らす人と人との繋がりがりや困りごとを相談し合える関係、そして助け合いの気持ちはそういった日常的な取り組みの中から生まれます。

桑部区域では、楽しく語れる民生・児童委員、主任児童委員活動が目標です。



正和地区

久米宅老所 げんき

久米宅老所では、外部講師を招いて栄養指導の講演会・音楽療法・季節を感じる手芸作品の作成・コグニサイズなどの運動を楽しんでいます。季節の行事として端午の節句・七夕・クリスマス・節分・ひな祭りなど季節を感じて楽しんでいます。

7月には「七夕祭り」をしました。七夕の歌をみんなで歌ったり、七夕のお話や、願い事ランキングなどのクイズをして、にぎやかに楽しみました。

世代間交流事業として、学童保育の児童達との交流会で子ども達のパワーをもらい益々の元気アップをしています。

また、音楽療法士さんとのセッションや縁日を開きお祭り気分を楽しんでいます。

皆さんお元気に毎週宅老所に通い、楽しんでいただいています。



各地区の活動・行事を紹介します

大山田東地区

らいむの丘ハウスお誕生日会

らいむの丘ハウスには、令和5年4月から約50名の方が入居し生活されています。

毎月の全員参加のお誕生日会に行き、話し相手になったり、配膳を手伝ったりします。

誕生月の人には少し豪華なおやつが用意され、全員で誕生日ソングを合唱してお祝いします。今月誕生日を迎える女性がお洒落をして会にのぞんでいたのが印象的でした。

キッズサロン（子育てサロン）

月1回、スター21で開かれている遊び場を交代で手伝っています。子育て応援センターの方が色々なおもちゃを持参されるので子ども達は楽しく遊べ、親同士の会話も弾みます。祖父母世代の我々には、今どきの子育てや親の心を学べる貴重な時間になっています。

今回の取材では、やがて行く道といつか来た道を改めて考えることができました。



大山田西地区

野田区域 活動紹介

少子高齢化が進む野田区域では、さまざまな活動を通して地域の交流を図っています。

毎年11月にまち協主催で開催される「のだまちつくフェス」では、民生・児童委員として小さなお子様から高齢者の方まで多くの人が参加していただけるよう、布等で作った魚を使用している魚つりのコーナーを担当し、当日は多くの方々が参加しました。何度もつり上げて喜ぶ子ども達もいて、賑やかに終えることができました。

2月に大山田西小学校を訪問し、昔の遊び（コマ・あやとり・おはじき・ケン玉・お手玉）を一年生の児童と一緒に楽しみました。何度も挑戦する姿、上手にできた時にうかべる笑顔で教室内があふれていました。先生方とも、「今後は地域住民と子ども達との交流が今まで以上にできれば。」と、お互いに意見交換をすることができました。



各地区の活動・行事を紹介します

多度地区

高齢者福祉部会の活動紹介

多度地区には、65歳以上の一人暮らしの方を対象とした「むつみの会」と称する会があります。その主旨は、会員皆さんの交流を通して知り合いを増やしていただくという会です。会の企画運営に高齢者福祉部会が協力しています。

令和7年6月3日、「大正琴みさき会」をお迎えしてコンサートを開催しました。懐かしい昭和歌謡や童謡などを大正琴の伴奏に合わせて全員で歌いました。大きな声が会場内に響き渡り、明るく元気な雰囲気になり、参加者は「楽しかった」「来てよかった」などと感想を述べ、満足気な表情で帰って行きました。

今後も一人暮らしの方が、更に元気の出る楽しい催しを企画検討していきたいと考えています。



長島地区

のぞみまつりに参加して

令和7年6月1日、長島地区にある福祉施設「のぞみの里」主催の「のぞみまつり」が、併設の「ながしま遊館」にて開催されました。我々長島地区民生・児童委員5名もボランティアで模擬店に参加させていただきました。

屋内の会場では、施設利用されている皆さん・長島中学校吹奏楽部による演奏会等が行われ、屋外の会場では、バザー・模擬店がおこなわれました。人気のバザーでは開始早々売りきれになる状態で大盛況でした。演奏会が終わった皆さんも楽しそうに模擬店を楽しんでおられました。



各部会の活動を紹介します

桑名市民生委員児童委員協議会連合会には、高齢者福祉部会、障害者福祉部会、児童福祉部会、広報部会の4つの専門部会と、主任児童委員部会があります。

ここでは、「かけはし」の編集を担当している広報部会を除く各部会の活動の一部をご紹介します。

高齢者福祉部会

7月23日の全員研修会は「司法書士による相続出前講座」と題して開催しました。暑い日ではありましたが、多数の委員の方が出席され、資料内容もよく皆様も活発に質問され、この題目にして良かったです。秋の9月5日の視察研修は、昨年と同様に市内の2ヶ所の高齢者向け住宅と住宅型老人ホームを見学させていただきました。部会として得た知識を普段の活動に活かしたいと思います。



障害者福祉部会

1年目は市内の特定非営利法人2ヶ所、2年目は同じく市内の多世代共生施設「らいむの丘」の視察研修を実施しました。区切りの3年目は早目の6月27日、少々暑い日でしたが晴天の中遠出し、津市の設立20年以上「社会福祉法人正寿会 風早の郷」を訪問。ゴルフ場の一画にあり広々とした環境で高齢者施設も併設されていました。まず本部で概要説明を受け、次に通所施設と支援施設を見学。開放的な室内でスタッフや利用者の皆様も明るく、説明・案内は5人のスタッフの方々が手際良く熱心でした。その後は、園芸福祉にも力を入れて造られた「花園 かざはやの里」を散策。梅や藤、紫陽花が植えられ植物の世話や野菜作りが行われているそうです。

児童福祉部会

児童福祉部会における令和6年度視察研修について紹介いたします。

令和7年1月30日に「多世代共生施設らいむの丘」を訪問しました。かよいエリア内の保育園・児童発達支援センター・ナーシングセンター・相談支援センター・ケアプランセンター・すまいエリアのらいむの丘ハウス・らいむの丘ハイムを順次廻りながらそれぞれの特徴や利用方法、並びに各施設からのアピールポイントについてお話を伺いました。また、当日は児童発達支援センター中川センター長の講話をお聞きし、民生・児童委員としてどのように関わっていけば良いか、参加した委員はそれぞれの立場でしっかりと受け止めており、有意義な1日となりました。

主任児童委員部会

令和7年6月1日長島福祉健康センターで「みんなで子育て応援フェスタ in くわな 2025」を開催しました。

コロナ以降に再開して3回目となるフェスタ。今回は、例年のイベントや縁日等より親子で楽しめる内容にと工夫しました。就学前施設等の紹介などのお役立ち情報には福祉サービスの紹介や運動発達の相談、子ども達のお楽しみには青パトの試乗などが加わり、より一層パワーアップしました。ご来場いただいた子ども達やご家族、協力していただいた方々の笑顔や一生懸命さを見ると、桑名での子育てを応援して下さる方々の想いと輪がどんどん広がっていることを実感しました。

